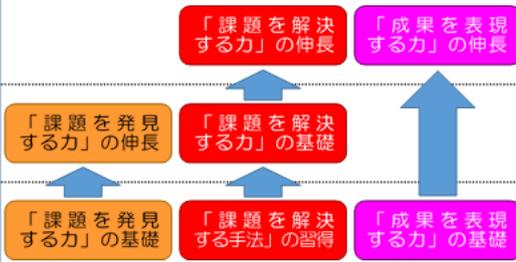




探究科において、令和5年度の探究活動が始まりました。

探究科

新年度が始まり、本校探究科のオリジナルの教科である**探究**の各科目がスタートしました。教科探究では、右図に示したとおり、1年次生は**基礎探究**、2年次生は**発展探究**、3年次生は**人文社会科学探究**または**自然科学探究**の授業を履修します。それぞれの授業では、生徒が主体的に活動し、**課題を発見する力**や**課題を解決する力**、**成果を表現する力**を身に付けます。



教科「探究」で育成を目指す3つの力

4月19日(水)に開催した1年次生を対象としたガイダンスでは、3年間の授業により、身に付ける**3つの力**がどのようなものなのか、また、なぜ身に付けなければならないかなどについて説明がありました。さらに、様々な教科に分かれて探究活動に挑戦する**教科基礎**や英語を用いた**ディベート**、多様な視点から課題の発見に挑戦する**リレー探究**、**情報活用力**を向上させる授業等、**基礎探究**の授業で行われる多様な取組が紹介されました。



3年間取り組む探究活動に、夢と希望を膨らませる1年次生



いよいよ課題研究が始まる2年次生



様々な発表会に向け、準備を進める3年次生

4月13日(木)に開催した2年次生を対象としたガイダンスでは、**発展探究**の授業において取り組む**課題研究**について、発表会までのスケジュールを確認しながら研究を深めるための方法や大学の先生方に質問する方法等を学ぶことができました。課題研究は、2年次生が13の研究班に分かれて取り組みます。1年間にわたる活動であるため、研究を**計画的に進める**ことが大切です。新たな疑問が生じ、予定どおり進まないこともあります。課題解決を通して、より優れた**研究成果**と**課題を解決する力**の向上を目指してください。

4月17日(月)に開催した3年次生を対象としたガイダンスでは、**人文社会科学探究**や**自然科学探究**の授業について説明がありました。授業では、昨年度取り組んだ課題研究をまとめ、学校外で開催される**課題研究発表会**や**論文コンテスト**に備えます。3年次生は、すでにいくつかの発表会等に参加し研究成果を披露してきましたが、これまで大学の先生方からいただいた助言を参考にしながら、よりよい作品となるよう努力しましょう。



ガイダンスの後、早速活動始める探究科の生徒

教科探究では、それぞれの年次ごとに、身に付けさせたい力が定めてありますが、こうして身に付けた力を活用して、AIが高度に発達した社会でも、より人間らしく生き抜いてほしいと考えています。みなさん一人ひとりの個性を生かして、**学びを楽しみながら成長**してくれることを期待します。

VEXロボティクスの推進に向け、科学部の部員がマウイハイスクールの生徒とミーティングを開催!

普通科

探究科

VEXロボティクスに取り組んでいる科学部の生徒が、4月1日(土)に、アメリカ(ハワイ)のマウイハイスクールの生徒とミーティングを行いました。当日は、本校の科学部から3年次生6人と、2年次生4人が参加し、マウイハイスクールから参加した5人の高校生と交流することができました。マウイハイスクールは、本校の科学部が参加を目指しているVEXロボティクスコンペティションにおいて活躍されています。ミーティングは、本校のLL教室とマウイハイスクールをオンラインで結んで実施し、マウイハイスクールの生徒からこれまでロボットを作製されてきた実績をもとにしたアドバイスをいただくことができました。オンラインで紹介していただいたマウイハイスクールの3台のロボットには、



科学部が作製したロボットで、ディスクを拾う様子を英語で説明しながら実演する!



マウイハイスクールのロボットの特徴について学ぶ科学部の部員

数多くのモーターが装備されており、細やかな動作が可能となっていました。競技用のコートに配置されたディスクを拾うための装置にも工夫がなされており、ゴム製のバンドを使った装置で確実にディスクを拾うことができていました。英語で行ったミーティングは40分程度でしたが、経験に裏付けられた様々なアイデアをいただくことができました。

探究科1年次生を対象とした、西高海峡ディスカバリーを実施しました。

探究科

入学して間もない探究科1年次生57人を対象とした西高海峡ディスカバリーを4月14日(金)に開催しました。当日は、唐戸地区にある亀山八幡宮に集合し、下関市教育委員会文化財保護課の藤本有紀先生から、中学校までに学んだ歴史と関連付けながら下関市のできごとについて講演していただきました。源氏と平氏が戦った壇ノ浦の戦いやイギリス、フランス、アメリカ、オランダの軍艦から砲撃を受けた下関戦争、日清戦争を終結に導いた下関条約の締結など、下関市に残された史跡と歴史との関わりについて学ぶことができました。また、こうした史跡を後世に残すため、保存費用の負担を下関市民のみなさんに理解していただく活動についてもお話ししていただきました。講演の後は、下関市観光ガイドの会のみなさんと唐戸地区の史跡を訪問しました。赤間神宮や安徳天皇陵等では、壇ノ浦の戦いを振り返るとともに、旧秋田商会、旧英国領事館、下関南部町郵便局等では、近代の日本の発展において下関市が果たした役割を学ぶことができました。午後は、下関市立しものせき水族館「海響館」に会場を移し、水生生物の観察に挑戦しました。海響館では、イルカとアシカによるショーを参観した後、フグやペンギンの展示が充実している海響館の特徴や水族館の役割などについてスタッフの方々に説明していただきました。海響館では、こうした生物に加え、エイ、マンボウ、クラゲ等の観察や、関門海峡の潮流、下関市の河川について学ぶことができました。



これまで学習した歴史と下関市のできごととの関わりを学ぶ



下関市観光ガイドの会のみなさんと唐戸地区の史跡を散策



下関市立しものせき水族館「海響館」で水生生物を観察!

このたびのフィールドワークの成果を、5月17日(水)の基礎探究の授業で発表します。それぞれのグループで、しっかりまとめ、発表会に備えましょう。

普通科

は普通科を、

探究科

は探究科を対象としたプログラムです。